

交換用部品のご案内

■本製品の各部品は下表の交換用部品名で別売しています。

各部のなまえ	交換用部品名
飲み口	JNM飲み口(せんパッキン付き)
フタパッキン せんパッキン	JNMパッキンセット (フタパッキン・せんパッキン各1個)
せんユニット	JNMせんユニット (飲み口・フタパッキン付き)

◆せんユニット・パッキンは消耗品です。
1年を目安にご確認いただき、作動がスムーズでなかったり、表面にザラつきや損傷のある場合は、交換してください。

【交換用部品のお求め方法】

品番・色名・交換用部品名をご確認の上、下記方法でお求めください。
(品番・色名は製品の底面に貼ってあるシールに記載されています。)

- ① ホームページ…………… サーマスオンラインショップ(交換部品販売)からお求めください。(取り扱い部品が限られておりますが、ご了承ください。)
- ② 販売店…………… サーマス製品を取り扱っている販売店でお取り寄せください。
- ③ サーマスお客様相談室…お電話でお申し込みください。

●お預かりした個人情報は、部品の発送、関連するアフターサービスのために利用いたします。
利用目的以外には、お客様の同意なしに第三者に開示提供することはございません。
なお、お客様の個人情報はサーモス(株)にて管理させていただきます。

製品の品質管理には、万全の注意を払っておりますが、万一製品に不具合が生じたときや製品に関するご不明な点・ご質問などがございましたら、下記お客様相談室までお問い合わせください。

サーモスお客様相談室  **0570-066966**

ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ **0256-92-6696**
受付時間：9:00～17:00 月曜日～金曜日(祝日・弊社休業日を除く)
〒959-0215 新潟県燕市吉田下中野1435番地
サーモス株式会社 お客様相談室

ホームページアドレス <http://www.thermos.jp/>

製品の改良・改善のために仕様の一部を予告なしに変更することがあります。そのためイラストと製品とは多少異なる場合がありますが、ご了承ください。

サーモス 真空断熱ケータイタンブラー

THERMOS

取扱説明書

品番：JNM用

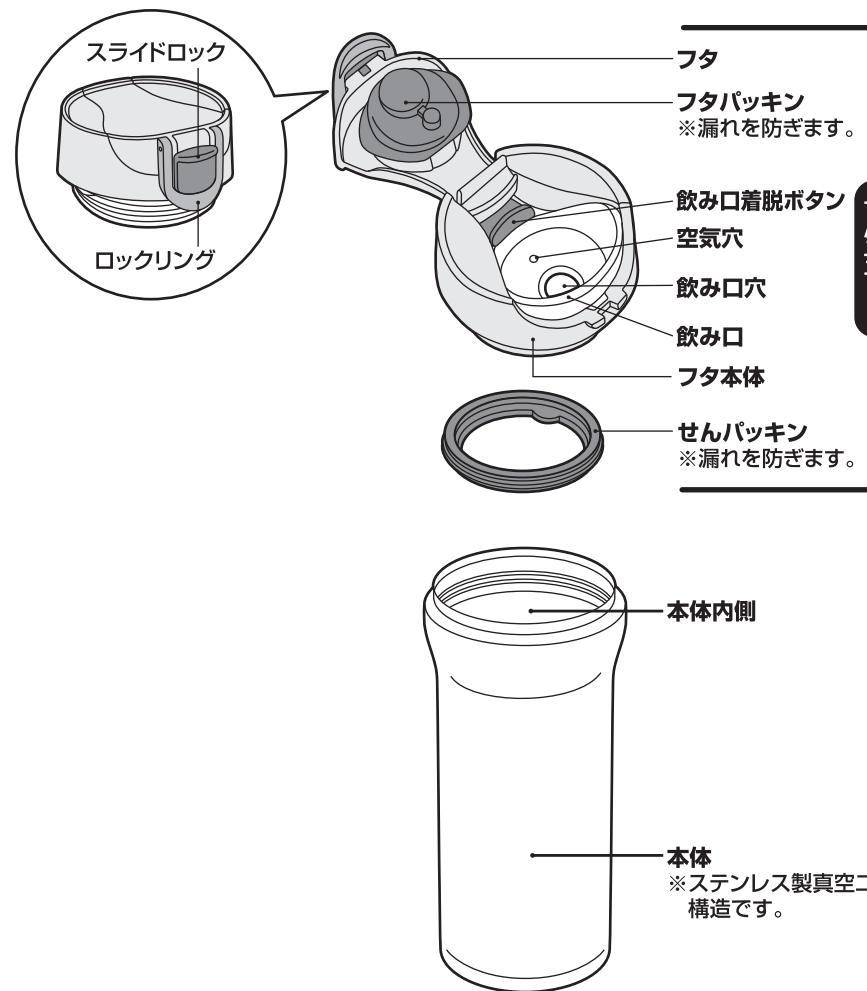
このたびはサーモス・真空断熱ケータイタンブラーをお買い上げいただきありがとうございます。
ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みください。

そして、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

家庭用

各部のなまえ

ご使用前に、各部品がそろっていることを確認してください。

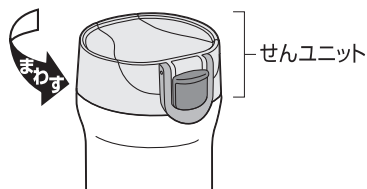


ご使用方法

ご使用前にせんユニット・本体内側を十分に洗ってください。


1 せんユニットをはずす

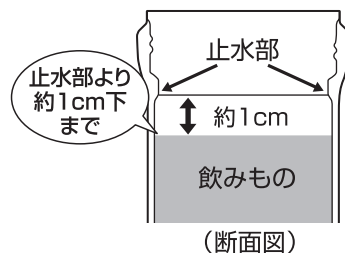
- ① スライドロックを解除しフタを開けてフタパッキンがついていることを確認します。【P.3④】
- ② フタを閉めてせんユニットを矢印の方向にまわしてはずします。



2 飲みものを入れる

飲みものの量は図の規定位置までに入してください。入れすぎると、せんユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。

 本体に少量の熱湯(冷水)を入れ、1分程度予熱(予冷)すると保温(保冷)に効果的です。

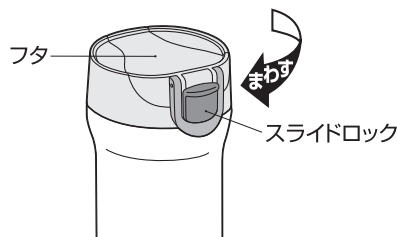


3 せんユニットを閉める

フタを閉めた状態で、せんユニットを矢印の方向にまわして確実に閉めます。

※ 飲み口・せんパッキンが確実に取り付けられていることを確認してください。

※ スライドロックがロックされていることを確認してください。

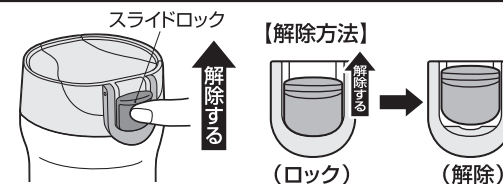


せんユニットを閉めるときは、本体を傾けたり揺らしたりしないでください。
※ 飲みものがあふれ出たり、漏れたりして、やけどやものを汚す原因になります。



4 飲みものを飲む

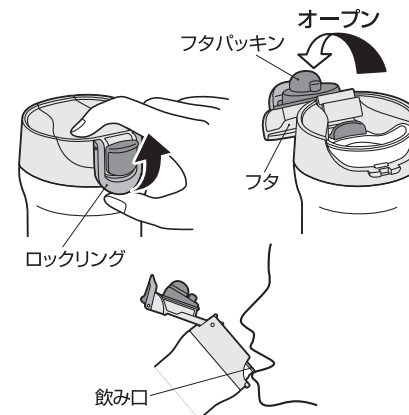
- ① 本体を立てた状態で、スライドロックを矢印の方向に動かして解除します。



- ② ロックリングを押し上げ、フタを開けます。

傾けた状態でフタを開けないでください。

※ 熱い飲みものが急激に出たり、飛散したりして、やけどなどの原因になります。



- ③ 飲み口に口をつけて、ゆっくり傾けながら飲みます。(熱い飲みものを入れた場合は、やけどに注意してください。)

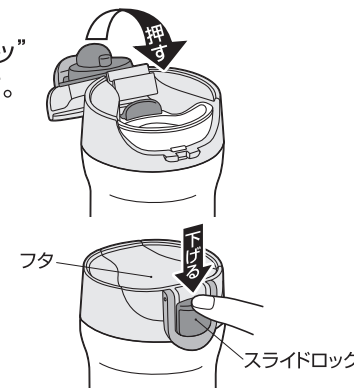
5 飲み終わったら

- ① 本体を立てた状態にして、フタを“カチッ”と音がするまで押し、確実に閉めます。

- ② スライドロックを矢印の方向に動かし、確実にロックします。

フタを開けたまま放置しないでください。

※ 転倒して飲みものがこぼれ、やけどやものを汚す原因になります。



《こんなときは》

- フタが開かない
- せんユニットがはずれない

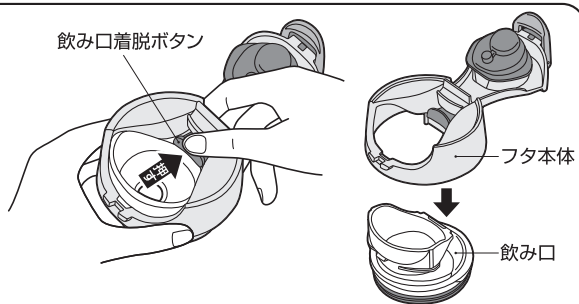
※ P.6「こんなときは…」の項目をお確かめください。無理にせんユニットをはずさないでください。故障の原因になります。【P.6】

せんユニットについて

お手入れの際は、飲み口・パッキンを取りはずし、きれいに洗ってください。

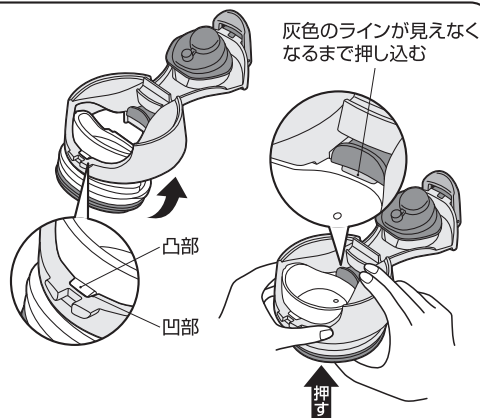
① 飲み口のはずし方

- ① せんユニットを本体から取りはずします。
- ② フタ本体の飲み口着脱ボタンを外側にスライドさせて、下方向に押し出します。



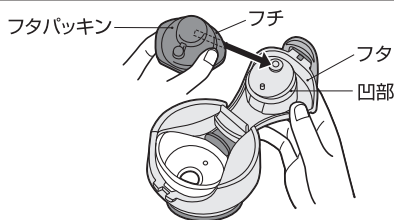
② 飲み口の取り付け方

- ① フタを開けた状態で、飲み口をフタ本体の下から入れ、飲み口の凸部をフタ本体の凹部にのせます。
- ② 飲み口を下から“カチッ”と音がするまで押して、飲み口の灰色のラインが見えなくなるまで確実に取り付けます。



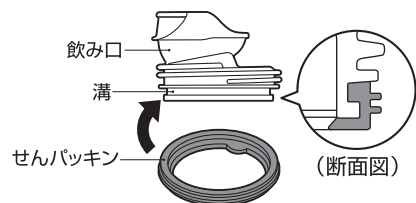
③ フタパッキンの取り付け方

- フタパッキンの穴をフタの突起部に合わせた後、全体にかぶせ、フタパッキンのフチがフタの凹部にはまるまで、すきまができないように全周にわたってはめ込みます。



④ せんパッキンの取り付け方

- 上下の方向を確認し、飲み口の溝に正しく取り付けます。取り付け後はせんパッキンが浮かないように指でまんべんなく押します。



お手入れ方法

臭いや汚れ・カビを防ぎ、いつまでも清潔にご使用いただくために、ご使用後は必ずお手入れをしてください。

- ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分乾燥させてください。
- お手入れは、ぬるま湯でうすめた食器用中性洗剤を使用してください。
- 汚れが落ちない場合は下表に従って台所用漂白剤（目安:30分）を使用してください。
- 長期間ご使用にならないときはきれいに洗って汚れを落とし、十分乾燥させ、高温多湿の場所をさけて保管してください。

部品名		洗い方	お手入れ方法
せんユニット	飲み口 フタ本体	<ul style="list-style-type: none"> ○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 酸素系漂白剤 × 塩素系漂白剤 	飲み口を取りはずし、それぞれきれいに洗い、よく振って水を切り、十分乾燥させてください。 お手入れの後は飲み口・パッキンを正しい位置に確実に取り付けてください。【P.4】
	フタパッキン せんパッキン	<ul style="list-style-type: none"> ○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 漂白剤 	使用後すぐにフタ・飲み口から取りはずし、きれいに洗い、十分乾燥させてください。
本体	内側	<ul style="list-style-type: none"> ○ 流水洗い ○ つけ洗い ○ 酸素系漂白剤 × 塩素系漂白剤 	ボトルブラシやスポンジできれいに洗い、汚れを落とした後、流水でよくすすぎ、十分乾燥させてください。 酸素系漂白剤を使用する場合は、せんユニットを取り付けしないでください。 ※本体の内圧が上がり、せんユニットが飛び出すなど危険です。
	外側	<ul style="list-style-type: none"> ○ 流水洗い × つけ洗い × 漂白剤 	きれいに洗い、よく振って水を切り、すぐに乾いた布で水分を拭き取って、十分乾燥させてください。

お手入れ上の注意

お手入れ前によくお読みの上、必ずお守りください。

- 煮沸はしないでください。
*熱により部品が変形し、漏れてやけどやものを汚す原因になります。 ⊙ 禁止
- 食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。
*熱により部品が変形し、漏れてやけどやものを汚す原因になります。また塗装・印刷・シールなどはがれの原因になります。 ⊙ 禁止
- 本体は水中に放置しないでください。
*さびや保温・保冷不良などの原因になります。 ⊙ 禁止
- シンナー・ベンジン・金属タワシ・みがき粉・クレンザーは使用しないでください。
*さびや傷・故障などの原因になります。 ⊙ 禁止
- 本体・せんユニットは塩素系漂白剤を使用しないでください。
*さびや保温・保冷不良の原因になります。またせんユニットの故障の原因になります。 ⊙ 禁止
- 本体外側は漂白剤を使用しないでください。
*塗装・印刷・シールなどはがれの原因になります。 ⊙ 禁止

こんなときは・・・

分からないことがありましたら、以下の項目をお確かめください。

不具合	原因	対処方法
せんユニットから漏れた	せんユニットが確実に閉まっていない・ゆるんでいる フタが確実に閉まっていない 飲みものを入れすぎている パッキンがはずれている せんユニットやパッキンが消耗している	せんユニットを閉めるときは、本体を立てた状態にして、傾けたり揺らしたりせず、確実に閉めてください。【P.2③】 フタは確実に閉め、スライドロックを確実にロックしてください。【P.3⑤】 飲みものは規定の量までにしてください。【P.2②】 2つのパッキンは正しい位置に確実に取り付けてください。【P.4③④】 別売の交換用部品をお買い求めください。【P.10】
飲みものが出にくい	飲み口穴・空気穴が氷や飲みものでふさがれている	せんユニット・飲み口をはずして、軽く振ったり、たたいたりして、取り除いてください。
本体内側が変色した	汚れが付着している	酸素系漂白剤を使用してください。【P.5】 水に含まれる鉄分などが付着したものです。食酢を10%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、約30分後によく洗ってください。
	ザラザラしたものが付着している	水に含まれるカルシウムなどが付着したものです。クエン酸を1~2%程度入れたぬるま湯を本体に入れ、せんユニットを付けずに約3時間後によく洗ってください。
保温(保冷)が効かない	十分に熱い(冷たい)飲みものを入れていない 飲みものの量が少ない	熱い(冷たい)飲みものを入れてください。またあらかじめ本体内側を予熱(予冷)しておく効果的です。 飲みものの量を増やしてください。
異臭がする	本体内側やせんユニットに汚れが付着している	きれいに洗い、十分乾燥させてください。異臭が取れない場合は酸素系漂白剤を使用してください。【P.5】
パッキンが変色した	汚れ・カビが付着している	漂白剤を使用してください。【P.5】 汚れ・カビが落ちない場合は廃棄し、別売の「パッキンセット」をお買い求めください。【P.10】
緑茶などが赤茶色に変色した		お早めにお飲みください。お茶を保温すると、お茶の成分が変化して色や風味が変わることがありますが、人体に害はありません。
製品を振るとシャラシャラという音がする		保温(保冷)効果を高めるために本体内部に入れている金属箔がこすれて音がすることがあります。異常ではありません。
フタが開かない せんユニットがはずれない		熱い飲みものを入れて時間がたつと飲みものの温度が下がり本体内側の圧力が下がる(減圧)ために起こる現象です。フタを手で開けて、その後フタを閉めてからせんユニットをはずしてください。

◆上記のいずれの項目にもあてはまらない場合はサーモスお客様相談室にご相談ください。【P.10】

表示マークの意味について

■製品を正しくお使いいただくために、誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を以下の表示で区分しています。

 警告	死亡、または重傷を負う恐れがある内容を示しています。	 注意	軽傷、または物的損害を負う恐れがある内容を示しています。
■図記号について			
 禁止	してはいけない内容を表しています。	 必ずおこなう	必ずお守りいただく内容を表しています。

安全上の注意

ご使用前によくお読みの上、必ずお守りください。

警告

乳幼児の手の届くところには置かないでください。また、いたずらには十分に注意してください。


*小さな部品を誤飲して窒息する原因になります。また、やけどやけがの原因になります。



 禁止


注意

飲みものを入れる目的以外に使用しないでください。


*けがなどの原因になります。  禁止

熱い飲みものを入れた場合、次の点を必ず守ってください。


●傾けた状態、または顔などを近づけた状態でせんユニットのフタを開けないでください。

*内圧が上がり、飲みものが急激に出たり、飛散したりして、やけどなどの原因になります。  禁止

●熱い飲みものを飲むときは本体を急に傾けないでゆっくり飲んでください。


*飲みものが勢いよく出て、やけどなどの原因になります。  必ずおこなう

ストーブやコンロなどの火気に近づけないでください。


*やけどや変形・変色の原因になります。  禁止




せんユニットは2つの専用パッキンを正しく取り付けてください。

【P.4③④】
*漏れて、やけどやものを汚す原因になります。  必ずおこなう


飲み口は必ずフタ本体に確実に取り付けてください。【P.4②】

*漏れて、やけどやものを汚す原因になります。  必ずおこなう

せんユニットは確実に閉めてください。【P.2③】

*漏れて、やけどやものを汚す原因になります。  必ずおこなう

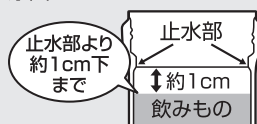
せんユニットを閉めるときは本体を傾けたり揺らしたりしないでください。【P.2③】

*飲みものがあふれ出る原因になります。また漏れて、やけどやものを汚す原因になります。  禁止

安全上の注意

飲みものの量は図の規定位置までにしてください。

*入れすぎると、せんユニットを閉めたときに飲みものがあふれ出る原因になります。また使用中に漏れて、やけどやものを汚す原因になります。



(断面図) ❶ 必ずおこなう

次のものは絶対に入れないでください。

●ドライアイス・炭酸飲料

*内圧が上がり、せんユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。 ㊦ 禁止

●お茶の葉・果肉

*飲み口穴やすきまなどにつまり、漏れてやけどやものを汚す原因になります。 ㊦ 禁止

飲みものは早めにお飲みください。

*飲みものの腐敗の原因になります。 ❶ 必ずおこなう

飲みものを入れた状態で長く放置しないでください。

*飲みものの腐敗や変質の原因になります。また腐敗などによりガスが発生して内圧が上がり、せんユニットが開かなくなる・飛び出す、飲みものがふき出るなどして、けがやものを汚す原因になります。 ㊦ 禁止

大きな氷は押し込まずに小さくしてから入れてください。

*本体内側の止水部が変形して、漏れてやけどやものを汚す原因になります。 ❶ 必ずおこなう

電子レンジに入れないでください。

*金属部がスパークして電子レンジが故障する原因になります。

*熱により部品が変形し、漏れてやけどやものを汚す原因になります。



㊦ 禁止

落とす、ぶつけるなど強い衝撃を与えないでください。

*けがや漏れてやけどやものを汚す原因になります。また保温・保冷不良やせんユニットの故障の原因になります。



㊦ 禁止

お手入れの際、次の点を必ず守ってください。

●ご使用後は、すぐにきれいに洗い、十分乾燥させてください。

*洗い残しなどにより雑菌が繁殖し、飲みものを腐敗させる原因になります。 ❶ 必ずおこなう

●煮沸はしないでください。

*熱により部品が変形し、漏れてやけどやものを汚す原因になります。 ㊦ 禁止

●食器洗浄機・食器乾燥機は使用しないでください。

*熱により部品が変形し、漏れてやけどやものを汚す原因になります。 ㊦ 禁止

せんユニットのフタを開けた状態でせんユニットの取り付け、取りはずしはしないでください。

*破損・変形して、漏れてやけどやものを汚す原因になります。 ㊦ 禁止

製品には必ず専用の部品を取り付けてください。

*漏れてやけどやものを汚す原因になります。 ❶ 必ずおこなう

安全上の注意

飲みものを捨てる際は本体からせんユニットを必ずはずしてから捨ててください。

*せんユニットのすきまから漏れて、やけどやものを汚す原因になります。 ❶ 必ずおこなう

真空二重構造の内部(真空層)から水の音がする場合は使用しないでください。

*真空層の水が本体内部にしみ出した場合、飲んで体調不良の原因になります。



真空層

㊦ 禁止

本体にせんユニットが取り付けられた状態で飲みものを入れないでください。

*飲みものがあふれ出たり、すきまから漏れたりして、やけどやものを汚す原因になります。

*転倒して飲みものがこぼれ、やけどやものを汚す原因になります。 ㊦ 禁止

使用上のお願い

みそ汁・スープなど塩分を多く含んだものは入れないでください。

*本体内部は18-8ステンレス鋼を使用していますが、塩分によりさびる原因になります。

お出かけ前に、製品を逆さにして漏れないことを確認してください。

*漏れた場合はP.6「こんなときは…」の項目をお確かめください。

バッグなどに入れる場合は万一の漏れを防ぐために製品を縦置きにしてください。

改造・分解・修理は絶対に行わないでください。

*故障・事故の原因になります。(修理はお買い上げの販売店、またはサーモスお客様相談室にご相談ください。)

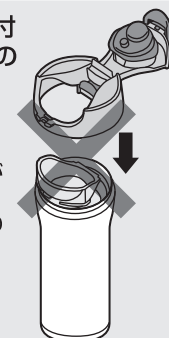
【P.10】



㊦ 禁止

本体に飲み口を取り付けた状態でフタ本体の付け直しはしないでください。

*フタ本体が確実に取り付けられずすきまができ、漏れてやけどやものを汚す原因になります。



㊦ 禁止

本体に飲みものを入れるときは転倒に注意してください。

*飲みものがこぼれ、やけどやものを汚す原因になります。 ❶ 必ずおこなう

持ち運ぶ際はスライドロックを確実にロックしてください。

保温・保冷性能が低下した場合は使用しないでください。

保護シートは、はがさないでください。

*保温・保冷不良の原因になります。



保護シート